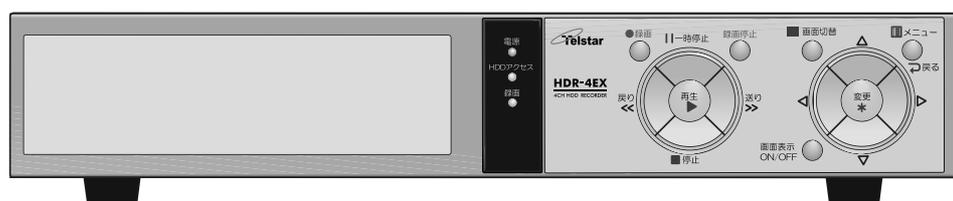
HARD DISK RECORDER
ハードディスクレコーダー

HDR-5EX/HDR-4EX（兼用）

取扱説明書（保証書付）

HDR-5EX

HDR-4EX

■ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■お読みになったあとは取り出しやすいところに保管し、必要なときにご利用ください。
■本書では HDR-5EX を例にとって説明していますが、機能が異なる場合は分けて説明しています。

安全上のご注意

この度は「HDR-5EX/HDR-4EX」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。電源を入れる前に、本説明書をよくお読みになってからご使用ください。また、末永くご愛用いただくために、この説明書は必ず大切に保管していただきますようお願いいたします。

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■ 絵表示について

警 告　この警告事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

注 意　この注意事項に反した取り扱いをすると、人が障害または物的損害を負う可能性があることを示します。

△記号は、取り扱いを誤ると、事故につながる可能性があることを示します。(左図は感電注意)

●記号は、必ず守っていただきたいことがらを示します。(左図は電源プラグをコンセントから抜く)

⃠記号は、禁止行為を示します。記号の中の図は禁止事項を意味します。(左図は分解禁止)

その他の指示内容を告げるものです。

⚠ 警告

水などかからないようにしてください

■ 本機の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器などを置かないでください。水などがこぼれたり中に入った場合、火災・感電事故などの原因となります。
■ 電源コードを濡らさないようご注意ください。火災・感電事故などの原因となります。
■ 電源コードは屋内専用です。

分解・改造しないでください

■ 本機を分解・改造しないでください。火災・感電事故・故障などの原因となります。
■ お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

異常な状態で使用しないでください

■ 発熱している、煙が出ている、異臭がするなど異常なときは、すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。火災・感電事故などの原因となります。

この機器の取扱いについて

■ 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電事故などの原因となります。必ず付属の電源コードをご使用ください。
■ コンセントや配線器具の定格を超える使用はしないでください。たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。
■ 雷が鳴ったら本体や電源コードに触れないでください。感電事故の原因となることがあります。
■ 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理やり曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないでください。電源コードが破損し火災・感電事故などの原因となります。
■ コードの修理は販売店にご依頼ください。
■ 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電事故の原因となります。

異物が入ったときは

■ 異物や水が本機内部に入った場合は、電源コードを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電事故などの原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

落としたり、破損したときは

■ 本機を落としたり、破損した場合は、電源コードを抜いて販売店にご相談ください。

電池を飲み込まないでください

■ 電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合は、身体に害があるためただちに医師とご相談ください。

⚠ 注 意

設置場所について

■ 不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
■ 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障などの原因となることがあります。
■ 直射日光の当たる場所、車のトランクやダッシュボードなど高温になる場所で長時間使用・保管しないでください。キャビネットなどが熱により変形することがあります。
■ 屋外や室内などの設置において、温度差により結露（水滴）が発生しやすくなりますのでご注意ください。また、結露が発生しやすい場所（風呂場、台所や水まわりなど）に設置しないでください。結露すると電子部品の誤作動・故障・寿命短縮などの原因となります。

この機器の取扱いについて

■ 電源コードをストーブなどの熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電・故障などの原因となります。
■ 電源コードをコンセントから抜くときは電源コードを引っ張らないでください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電・故障などの原因となります。
■ 電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検してください。プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。また、プラグの差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因となります。
1年に1回はプラグとコンセントを定期的に清掃し、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。
■ 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。(海外でのアフターサービスもできません)

ご使用にならないときは

■ ご使用にならないときは、安全のため必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

本機の上に重い物を置かないでください

■ 重い物を置くと、置いた物のバランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

電池について

■ 電池を入れるときには、極性表示（プラス、マイナスの向き）に注意してください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
■ 指定以外の電池を使用しないでください。電池の破裂、液もれなどにより火災・けがの原因となることがあります。
■ 電池を絶対にショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。破裂、発熱、発火の原因となることがあります。

免責事項

■ 本製品は、盗難防止器具・災害防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害については、当社は一切責任を負いません。
■ 製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
■ 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
■ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。

目次

はじめに

録画する

アラーム・外部センサーの設定

再生する

必要に応じておこなう設定

故障かな？と思ったら

仕様・保証書

※ HDR-5：HDR-5EX のみの機能です。

特長

HDR-5EX

・交換式 500GB ハードディスクユニット搭載
・最大約 7 ヶ月連続録画可能
（1 フレーム / 秒 長時間録画モード時）
・USB メモリーに簡単に保存可能
・カメラ 4 台まで接続可能（4CH 入力）
・日本語メニュー表示
・モーションセンサー録画機能
・プリ録画機能
・オートシーケンス機能
・リモコン付属
・音声録音可能（1CH のみ）
・VGA 出力端子搭載
・同時録画再生可能

HDR-4EX

・500GB ハードディスク搭載
・最大約 7 ヶ月連続録画可能
（1 フレーム / 秒 長時間録画モード時）
・カメラ 4 台まで接続可能（4CH 入力）
・日本語メニュー表示
・モーションセンサー録画機能
・プリ録画機能
・オートシーケンス機能
・同時録画再生可能

同梱品

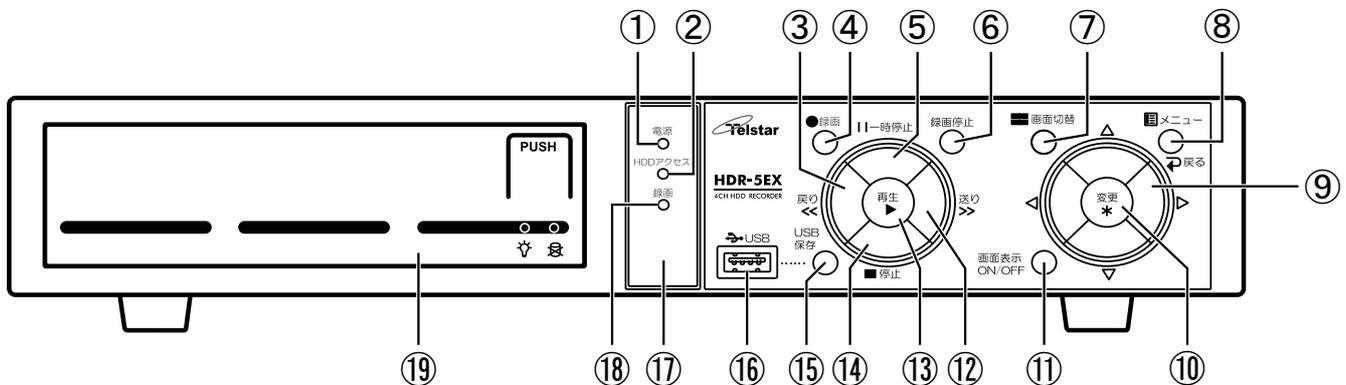
HDR-5EX

・500GB ハードディスクレコーダー× 1
・BNC-RCA 変換コネクター× 5
・ハードディスクユニット用イジェクトピン× 2
・電源コード× 1
・取扱説明書（保証書付）本書× 1
・クイックスタートガイド× 1
・PC Viewer 取扱説明書× 1
・リモコン× 1（絶縁フィルムを抜いてお使いください。）
・CD-ROM（PC ビューアーソフト）× 1

HDR-4EX

・500GB ハードディスクレコーダー× 1
・BNC-RCA 変換コネクター× 5
・電源コード× 1
・取扱説明書（保証書付）本書× 1
・クイックスタートガイド× 1

各部の名前とはたらき

本体フロントパネル

①電源ランプ
電源が入っているときに点灯します。

②HDD アクセスランプ
ハードディスクにアクセスしているときに点灯します。

③戻りボタン／コマ戻しボタン <<
（リモコンボタン<<に対応）
再生中に早戻しします。（P.25）
一時停止中に押すとコマ戻しします。

④録画ボタン●
録画を開始します。

⑤一時停止ボタン II （リモコンボタンIIに対応）
再生を一時停止します。（P.25）

⑥録画停止ボタン
長押し（2 秒以上）して録画を停止します。

⑦画面切替ボタン （リモコンボタンに対応）
押すたびに次の順序で画面が切り替わります。
CH1 → CH2 → CH3 → CH4 → 4 分割画面 → CH1…

⑧メニューボタン ／戻るボタン
（リモコンボタンに対応）
メニュー画面を表示します。メニューの画面では、ひとつ前の画面に戻ります。

⑨選択ボタン ◁▷△▽
（リモコンボタン◁▷△▽に対応）
設定項目を移動したり、設定値を変更します。
◁▷：再生中に押すと現在のファイルの前後のファイルを再生します。（P.25）

⑩変更ボタン ＊（リモコンボタン＊に対応）
設定値を変更したり、確定します。（P.14）

⑪画面表示ボタン（リモコンボタンOSDに対応）
現在時刻やチャンネル、HDD 使用量などの表示／非表示を切り替えます。

⑫送りボタン／コマ送りボタン >>
（リモコンボタン>>に対応）
再生中に早送りします。（P.25）
一時停止中に押すとコマ送りします。

⑬再生ボタン ▶（リモコンボタン▶に対応）
再生します。（P.25）

⑭停止ボタン ■（リモコンボタン■に対応）
再生を停止します。（P.25）

⑮USB 保存ボタン（リモコンボタンUSBに対応）HDR-5
USB メモリーに静止画または､動画を保存します。

⑯ USB 接続端子 HDR-5
USB メモリーを接続します。
※ USB ハブと USB ハードディスクは非対応。

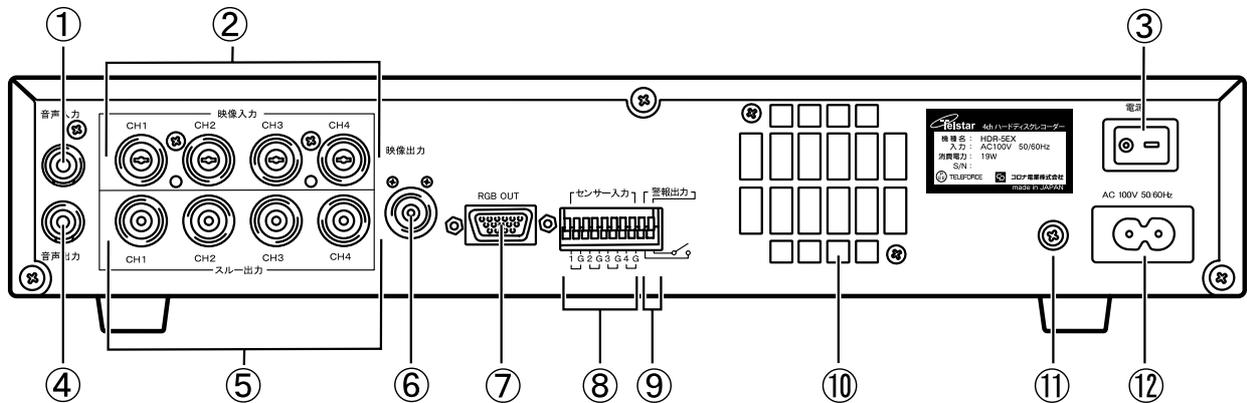
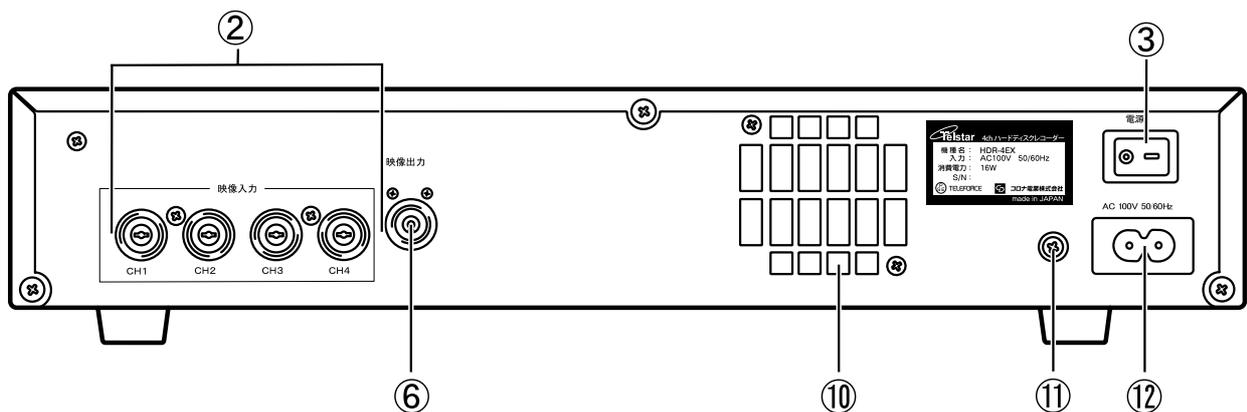
⑰リモコン受光部 HDR-5
リモコンからの赤外線を受光します。

⑱録画ランプ／エラー表示
録画中に点灯します。（P.18）/ エラー発生時に点滅します。（P.32）

⑲ハードディスクユニット HDR-5
取り替えが可能なハードディスクユニットです。（P.30）

各部の名前とはたらき（つづき）

本体リアパネル

HDR-5EX

HDR-4EX

①音声入力端子（RCA）
カメラに音声出力端子がある場合に接続して映像と音声を記録できます。（音声単独でも録音可能）

②映像入力 CH1 ～ CH4
カメラの映像出力端子に接続します。

③電源スイッチ
本機の電源を▭オン ／ ◎オフします。

④音声出力端子
接続機器の音声入力端子に接続します。

⑤スルー出力 CH1 ～ CH4
映像入力端子（CH1 ～ CH4）の映像信号のスルー信号が出力されます。
※自動終端機能が付いているため、映像機器を接続しない場合は BNC 変換コネクターやケーブルを接続しないでください。

⑥映像出力端子
モニター、テレビ等に接続します。（BNC）

⑦ VGA 出力端子
ミニ D-Sub15 ピン端子搭載のモニターに接続します。
※国内メーカー品を使用して動作テストはしておりますが、すべてのモニターの動作を保証するものではありません。

⑧外部センサー入力端子
外部センサーを接続します。

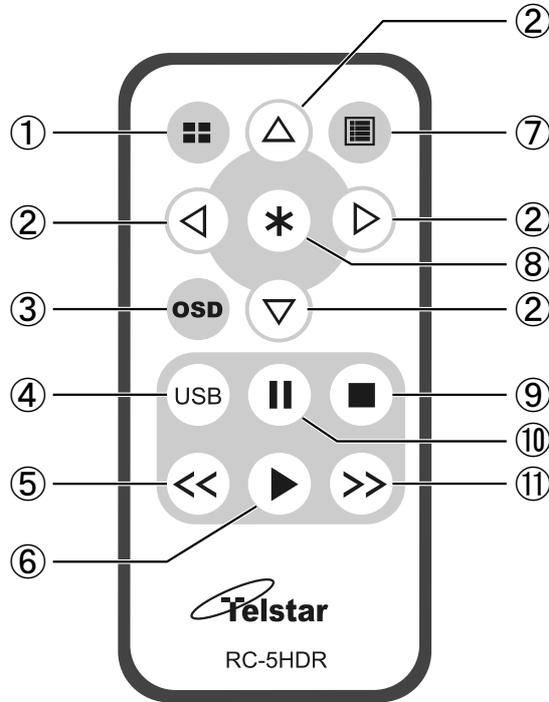
⑨警報出力端子
本機のモーションセンサーや外部センサーが検知した場合に外部警報機に出力します。

⑩通気孔
左右・背面は通気のための十分なスペースを確保してください。

⑪アース
アース線を接続する場合は別途お買い求めください。

⑫電源接続端子
付属の電源コードを接続します。

リモコン HDR-5

リモコンは、本体のボタンを押した場合と同じ動作になります。
はじめてご使用される場合は、絶縁フィルムを抜いてお使いください。

① **ボタン**
押すたびに次の順序で画面が切り替わります。
CH1 → CH2 → CH3 → CH4 → 4 分 割 画 面 → CH1…

② ◁▷△▽**ボタン**
設定項目を移動したり、設定値を変更します。
◁▷： 再生中に押すと現在のファイルの前後のファイルを再生します。

③ OSD**ボタン**
現在時刻やチャンネル、HDD 使用量などの表示／非表示を切り替えます。

④ USB**ボタン**
再生画面を USB メモリーに保存します。

⑤ <<**ボタン／コマ戻しボタン**
再生中に早戻しします。
一時停止中に押すとコマ戻しします。

⑥ ▶**ボタン**
再生します。

⑦ **ボタン／（ボタン）**
メニュー画面を表示します。メニューの画面では、ひとつ前の画面に戻ります。

⑧ ＊**ボタン**
設定値を変更したり、確定します。

⑨ ■**ボタン**
再生を停止します。

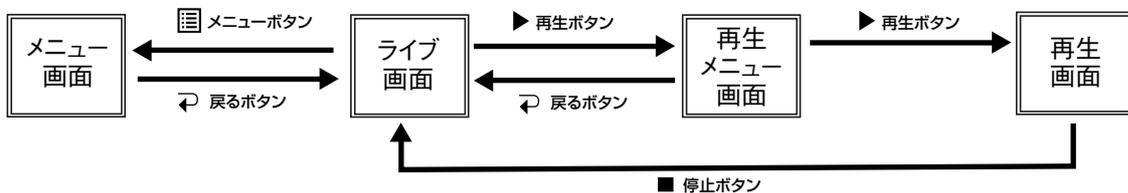
⑩ II**ボタン**
再生を一時停止します。

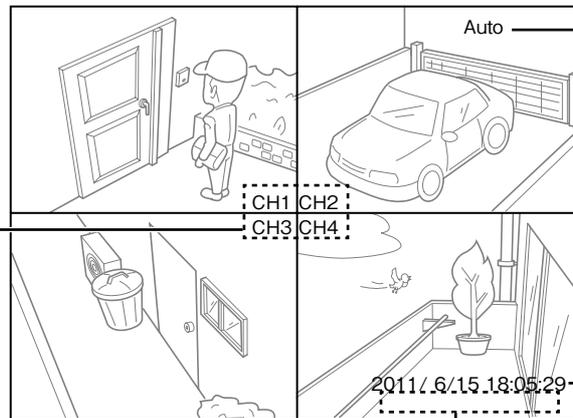
⑪ >>**ボタン／コマ送りボタン**
再生中に早送りします。
一時停止中に押すとコマ送りします。

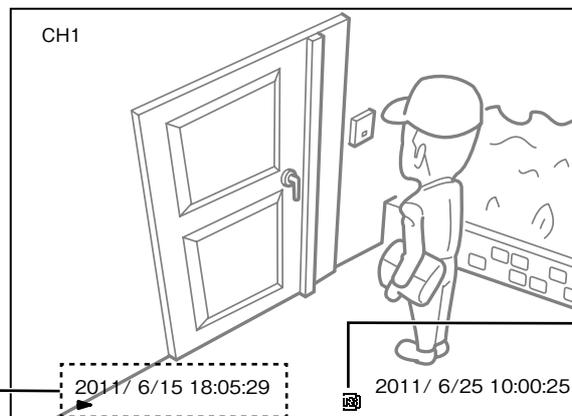
各部の名前とはたらき（つづき）

本機の画面モードについて

本機の画面モードには、ライブ画面・メニュー画面・再生メニュー画面・再生画面の 4 つがあります。
各画面モードは下図のような関係になっています。

はじめに

ライブ画面

本機を起動した直後はライブ画面になります。この画面でカメラの映像を確認できます。
4 分割表示と 1 チャンネル表示が切り替えられます。

再生画面

再生メニューで選択されたデータがモニター上で再生されます。
4 分割表示と 1 チャンネル表示が切り替えられます。

録画日時と下記のマークが表示されます。

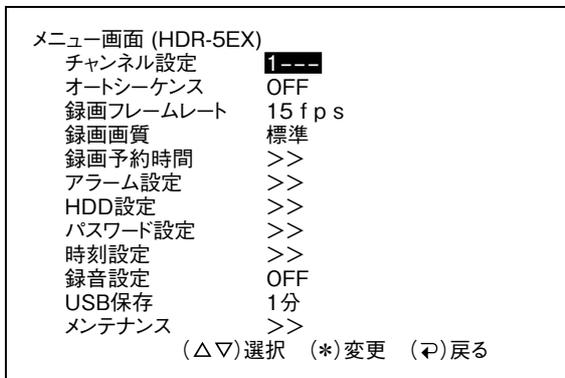
- ▶ ：再生中
- II ：一時停止中
- << ：早戻し中（1/2 倍速、2 倍速、4 倍速、8 倍速、16 倍速、32 倍速、64 倍速）
- >> ：早送り中（1/2 倍速、2 倍速、4 倍速、8 倍速、16 倍速、32 倍速、64 倍速）

メニュー画面

各種設定を行う画面です。メニュー画面の項目によっては、サブメニューがあります。
録画中は一部の設定しか行えません。
詳しくは、P.14 をご覧ください。

メニュー画面 (HDR-5EX)

チャンネル設定	1---
オートシーケンス	OFF
録画フレームレート	15 f p s
録画画質	標準
録画予約時間	>>
アラーム設定	>>
HDD設定	>>
パスワード設定	>>
時刻設定	>>
録音設定	OFF
USB保存	1分
メンテナンス	>>

（△▽)選択　(*)変更　(↩)戻る

再生メニュー画面

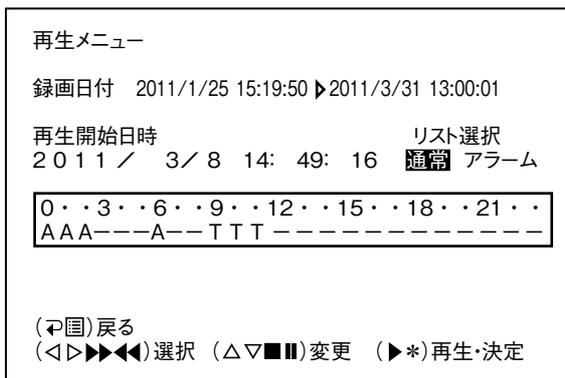
録画されたデータを再生するための画面です。
日時指定再生や一覧（通常リスト、アラームリスト）から再生できます。
詳しくは、P.25 をご覧ください。

再生メニュー

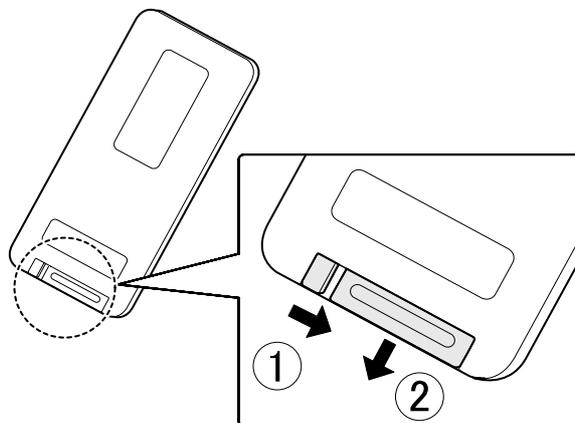
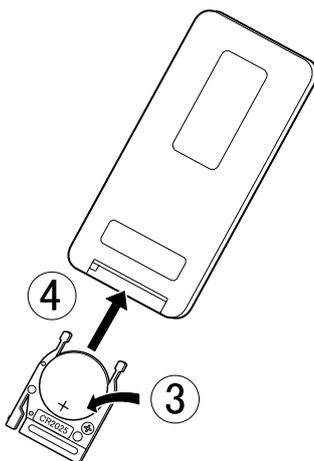
録画日付　2011/1/25 15:19:50 ▶2011/3/31 13:00:01

再生開始日時　リスト選択
２０１１／　３／８　14:　49:　16　通常　アラーム

0・・3・・6・・9・・12・・15・・18・・21・・
AAA−−−A−−TTT−−−−−−−−−−−−

(↩目)戻る
(◁▷▶▶◀◀)選択 （△▽■Ⅱ)変更　(▶*)再生･決定

リモコンの電池を交換する HDR-5

1 リモコンを裏返す

2 つめを右によせ（①）、電池ケースを引き出す（②）

3 電池の＋記号を上にし電池ケースに入れて（③）、電池ケースをリモコンに押し込む（④）

電池交換後はリモコンが動作するかをご確認ください。

- **必ずボタン型電池 CR2025 をご使用ください。他の電池を使用すると故障の原因となります。**
- **リモコンの操作範囲は本体から約 5m です。**
- **本体受光部との間に障害物があったり、受光部との角度が悪いとリモコン操作ができない場合があります。**
- **赤外線を発射する機器の近くで使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用したりすると、誤動作することがあります。逆に赤外線によってコントロールされる他の機器を使用時にこのリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。**
- **リモコン操作可能範囲が極端に狭くなってきたらリモコン内部の電池を交換してください。**
- **直射日光や蛍光灯の強い光が直接リモコン受光部に当たると、リモコン操作ができないことがあります。そのような場合は、設置場所を変えたり、蛍光灯を離してください。**

ご使用前の準備

機器を接続する

防犯カメラとモニターを図のように接続してください。各機器の取扱説明書も併せてお読みください。
スルー出力端子にモニターテレビを接続すると、カメラごとの映像を確認できます。

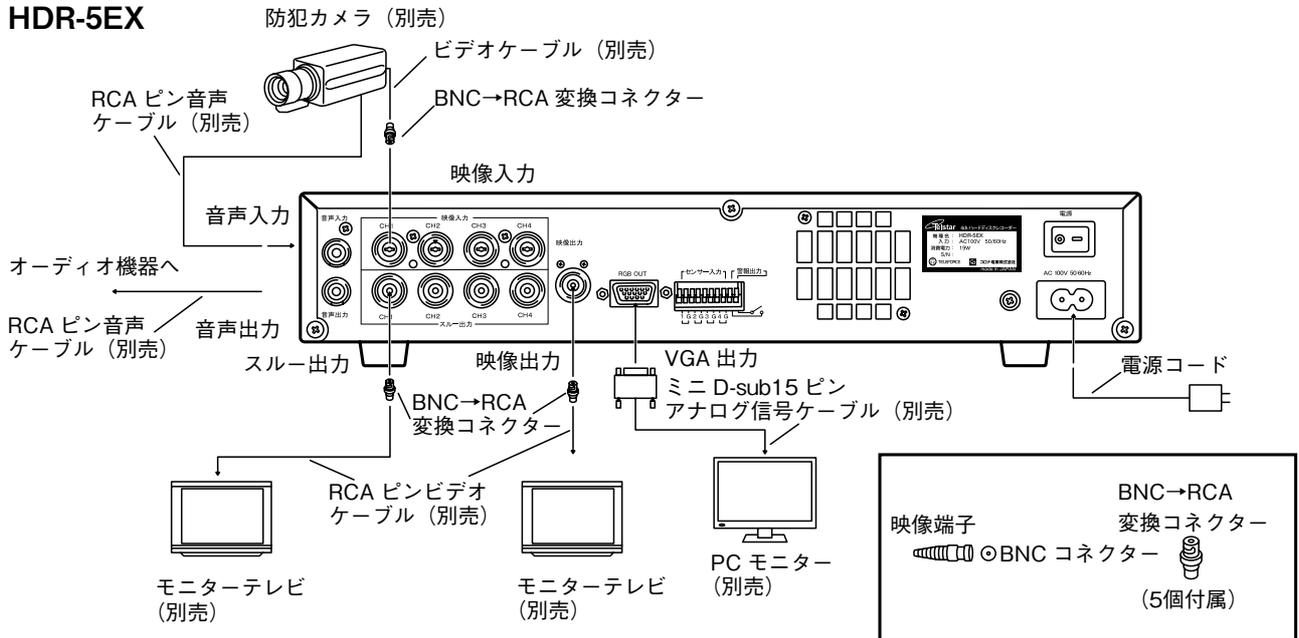
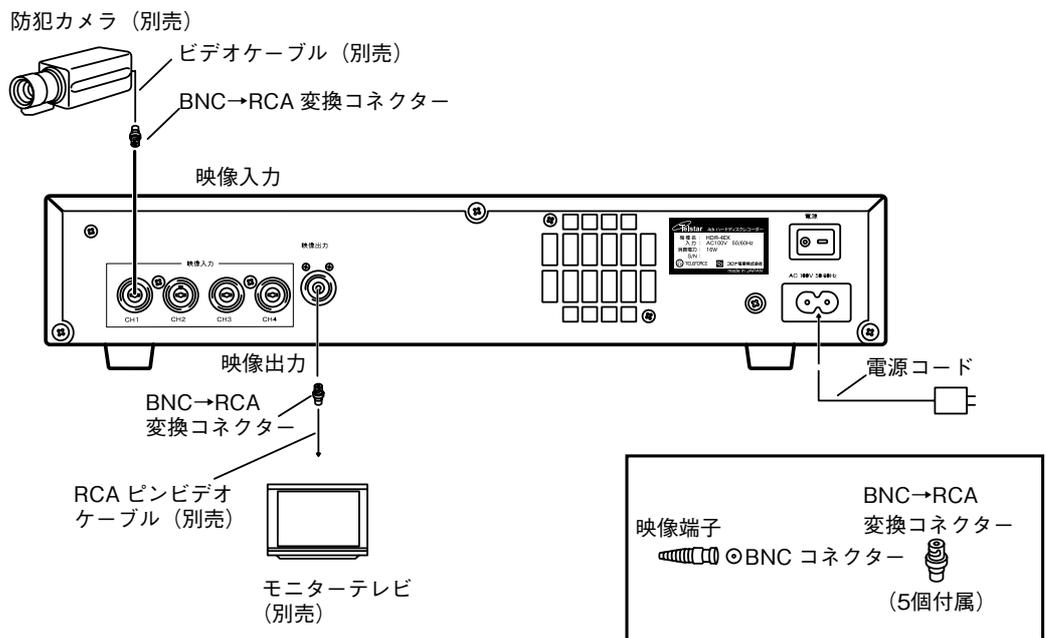
HDR-5EX

防犯カメラ（別売）
ビデオケーブル（別売）
BNC→RCA 変換コネクター
RCA ピン音声
ケーブル（別売）
映像入力
音声入力
オーディオ機器へ
RCA ピン音声
ケーブル（別売）
音声出力
スルー出力
映像出力
VGA 出力
ミニ D-sub15 ピン
アナログ信号ケーブル（別売）
電源コード
BNC→RCA
変換コネクター
RCA ピンビデオ
ケーブル（別売）
モニターテレビ
（別売）
モニターテレビ
（別売）
PC モニター
（別売）

映像端子
BNC→RCA
変換コネクター
⊙BNC コネクター
（5個付属）

HDR-4EX

防犯カメラ（別売）
ビデオケーブル（別売）
BNC→RCA 変換コネクター
映像入力
映像出力
電源コード
BNC→RCA
変換コネクター
RCA ピンビデオ
ケーブル（別売）
モニターテレビ
（別売）

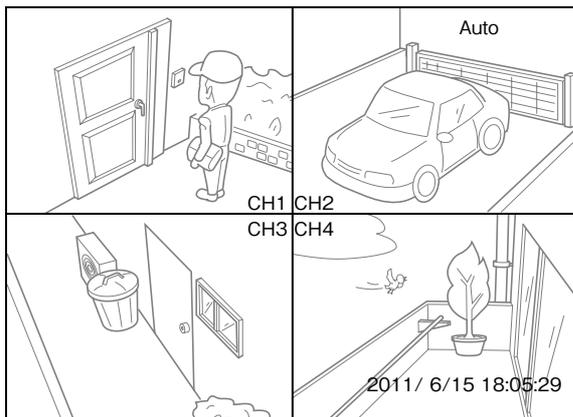
映像端子
BNC→RCA
変換コネクター
⊙BNC コネクター
（5個付属）

- **電源コードは必ず同梱のものを使用してください。他のものを使用すると、事故や故障の原因となります。**
- **接続する機器の電源を切ってから接続してください。**
- **振動のない安定した場所に設置してください。**
- **左右・背面は通気のための十分なスペースを確保してください。**

・映像出力端子は BNC 端子です。必要に応じて変換コネクターをご使用ください。
・ビデオケーブル、RCA ピン音声ケーブルは市販されているものをご使用ください。
・電源コードは、コンセント（AC100V）に差してください。

電源を入れる

1 モニターテレビ、防犯カメラの電源を入れる

2 背面の電源スイッチをオンにする

画面に「準備中　お待ちください。」と表示されたあと、ライブ画面になります。

ライブ画面

重要

- **完全に起動するまでに 60 秒ほどかかります。**
- **電源の入り切りは 5 秒以上あけてから行ってください。**

画面モードについて詳しくは、P.10 をご覧ください。

メニュー画面の基本操作

ライブ画面表示中に☰メニューボタンを押すと、下記の画面が表示されます。

メニュー画面

メニュー画面の操作は、下記のボタンで行います。

操作ボタン	操作の内容
◁ ▷ △ ▽	設定項目(カーソル)を移動します。
△ ▽	設定値を変更します。
✱変更	設定値を変更できる状態にします(カーソルが黄色になります)。 設定値を変更後、設定値を確定します(カーソルが白色に戻ります)。
↩戻る	前の画面に戻ります。 設定値変更中は、設定値を確定せずにもとの設定に戻ります（カーソルが白色に戻ります)。
☰メニュー	メニュー画面を表示します。 再生中は☰メニューボタンを押しても、メニュー画面にはなりません。 録画中に☰メニューボタンを押した場合、“オートシーケンス”、“パスワード設定”、“USB 保存”以外は設定できません。

日時を設定する

はじめて電源を入れたときは、日付と時刻を設定してください。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“時刻設定”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

メニュー画面 (HDR-5EX)	
チャンネル設定	1–––
オートシーケンス	OFF
録画フレームレート	15 f p s
録画画質	標準
録画予約時間	>>
アラーム設定	>>
HDD設定	>>
パスワード設定	>>
時刻設定	>>
録音設定	OFF
USB保存	1分
メンテナンス	>>

(△▽)選択　(＊)変更　(⮐)戻る

3 ◁▷ボタンで変更したい項目（年 / 月 / 日 / 時 / 分 / 秒）を選択し、△▽ボタンで設定値を変更する

時刻設定

2011年　6月15日　12時00分00秒

(◁▷△▽)選択　(＊)変更　(⮐)戻る

時刻は 24 時間制です。

4 ＊ 変更ボタンを押す

変更した時刻が設定され、メニュー画面に戻ります。

変更しない場合は、⮐ 戻るボタンでメニュー画面に戻ります。

長時間使用していると時間がずれることがあります。1ヶ月に1度、時間を合わせることをおすすめします。

使用するチャンネルを設定する

本機には4チャンネルの映像入力端子があり、4台までのカメラを接続することができます。
使用するチャンネルは選択することができます。選択されていないチャンネルはブルーバックになります。画面表示、録画はできません。
※初期設定は“1---”で CH1 のみ画面表示されます。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“チャンネル設定”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

メニュー画面 (HDR-5EX)	
チャンネル設定	1–––
オートシーケンス	OFF
録画フレームレート	15 f p s
録画画質	標準
録画予約時間	>>
アラーム設定	>>
HDD設定	>>
パスワード設定	>>
時刻設定	>>
録音設定	OFF
USB保存	1分
メンテナンス	>>

(△▽)選択　(＊)変更　(⮐)戻る

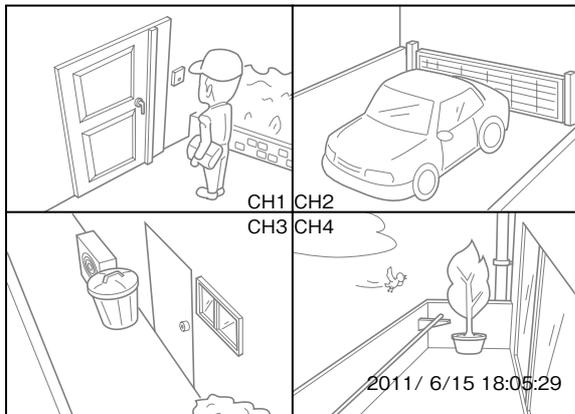
3 △▽ボタンで設定値を変更する

例）
① (1234) を選択すると、すべてのチャンネルを使用します。
② (---4) を選択すると、4チャンネルのみ使用します。
③ (12-4) を選択すると、1、2、4チャンネルを使用します。

4 ＊ 変更ボタンを押す

入力画面を切り替える

手動で切り替える

4 分割画面からチャンネルごとの画面に切り替えることができます。

1 ■■画面切替ボタンを押す

押すたびに次の順序で画面が切り替わります。（カメラ 4 台使用時）
CH1 → CH2 → CH3 → CH4 → 4 分割画面→ CH1…

自動で切り替える（オートシーケンス）

4 分割画面とチャンネルごとの画面を自動で切り替えることができます。
切り替えのオン ／ オフ、切り替え時間はチャンネルごとに設定できます。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“オートシーケンス”にカーソルを移動し、✱ 変更ボタンを押す

メニュー画面 (HDR-5EX)

チャンネル設定	1---
オートシーケンス	OFF
録画フレームレート	15 f p s
録画画質	標準
録画予約時間	>>
アラーム設定	>>
HDD設定	>>
パスワード設定	>>
時刻設定	>>
録音設定	OFF
USB保存	1分
メンテナンス	>>

（△▽）選択　（✱）変更　（↩）戻る

3 △▽ボタンで“ON”を選択し、✱ 変更ボタンを押す

4 △▽ボタンで変更したい項目を選択し、✱ 変更ボタンを押す

オートシーケンス

	待機時間 (秒)
CH1	OFF
CH2	OFF
CH3	OFF
CH4	OFF
4画面	OFF

（△▽）選択　（✱）変更　（↩）戻る

5 △▽ボタンで設定値を変更する

設定値	内容
OFF	画面切り替えをスキップします。
1 ～ 99（秒）	次の画面に切り替えるまでの時間です。△▽ を押し続けると、5 秒単位で変更できます。

6 ✱ 変更ボタンを押す

7 必要な項目で手順 4 ～ 6 を繰り返し、↩ 戻るボタンを 2 回押す

オートシーケンスを実行するには
4 分割画面で、■■画面切替ボタンを 1 回押す。
画面右上に“AUTO”表示が点灯し、オートシーケンスが実行されます。

オートシーケンスを停止するには
もう一度■■画面切替ボタンを押す。

再生中は、オートシーケンスは働きません。

録画予約時間を設定する

録画中は設定できません。
録画を停止してから設定してください。
操作の前に 録画停止

録画をするときは、あらかじめ録画予約時間を設定してください。
録画予約時間の設定では、1 日（24 時間）単位の録画スケジュールを設定します。録画ボタンを押して録画モードにすると、ここで設定したスケジュールが毎日実行されます。外部センサーを使用すると、センサー検知時のみ録画を行うことも可能です。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“録画予約時間”にカーソルを移動し、✱変更ボタンを押す

```
メニュー画面 (HDR-5EX)
  チャンネル設定        1---
  オートシーケンス      OFF
  録画フレームレート    15 f p s
  録画画質              標準
  録画予約時間          >>
  アラーム設定          >>
  HDD設定               >>
  パスワード設定        >>
  時刻設定              >>
  録音設定              OFF
  USB保存               1分
  メンテナンス          >>
          (△▽)選択  (*)変更  (⮐)戻る
```

3 ◁▷ボタンでカーソルを左右に移動し、△▽ボタンで 1 時間ごとの録画について設定する

（出荷時設定はすべて“T: 通常録画”になっています。）

```
録画予約時間

0・・3・・6・・9・・12・・15・・18・・21・・
TTT―――――――――――――――――――――

 T :通常録画  A :アラーム録画  ー :録画しない

(◁▷)選択  (△▽)変更  (*)確定  (⮐)戻る
```

録画予約の設定には、次の 3 種類があります。

T：通常録画	通常の録画を行います。
A：アラーム録画	アラーム信号を検知したとき録画を行います。
ー：録画しない	録画を停止します。

4 ✱変更ボタンを押す

アラーム録画について

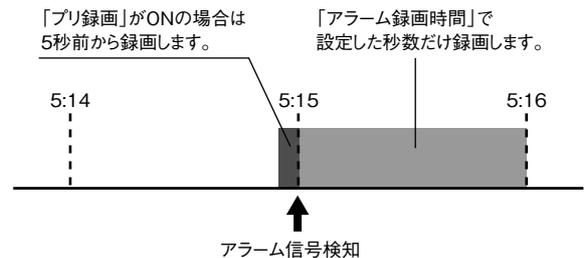
夜間や早朝などにアラーム録画に設定しておくと、異常が起きたときに自動的に記録しておくことができます。
アラーム録画を行うときは、次のいずれかが必要です。
・モーションセンサーの設定
・外部センサーの設定

■設定例

```
0・・3・・6・・9・・12・・15・・18・・21・・
AAAAAAA――TTT―TTTTTTTTAAA
```

上記のように設定した場合、以下のように動作します。

0:00 ～ 7:00	アラーム録画
7:00 ～ 9:00	録画停止
9:00 ～ 12:00	通常録画
12:00 ～ 13:00	録画停止
13:00 ～ 21:00	通常録画
21:00 ～ 24:00	アラーム録画

■動作例
アラーム録画中の 5:15 にアラーム信号を検知した場合、アラーム録画の動作は次のようになります。

・外部センサーの接続と設定については、P.22 と P.24 をご覧ください。
・モーションセンサーの設定は、P.23 をご覧ください。
・録画予約時間の設定で「—」（録画しない）に設定した場合、その時間中に録画ボタンを押しても録画はされません。（フロントパネルの録画 LED は点灯し、録画予約状態となります。）

録画する

録画ボタンを押すと、「使用するチャンネルを設定する」（P.15）で選んだチャンネルが、録画予約時間の設定（前ページ）にしたがって録画されます。
音声を同時に記録することも可能です。HDR-5

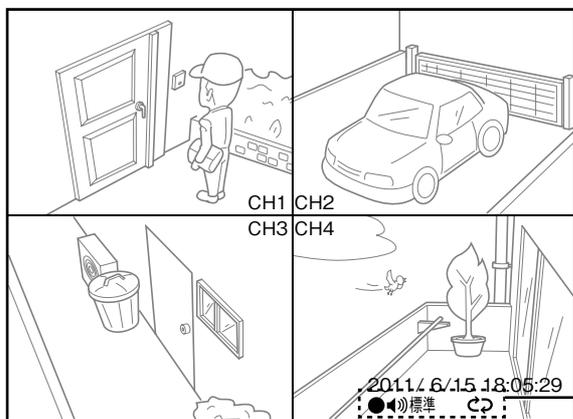
1 チャンネル設定で、録画するチャンネルを設定する

「使用するチャンネルを設定する」（P.15）をご覧ください。

2 録画予約時間設定で、録画する時間を設定する

「録画予約時間を設定する」（前ページ）をご覧ください。

3 ●録画ボタンを押す

本機が録画モードになり、録画が開始されると録画の状態が表示されます。

●	録画中に表示されます。
🔊 HDR-5	録音中に表示されます。
高画質 標準 長時間	録画時の画質が表示されます。
↻	録画上書を「許可」しているときに白色表示されます。上書がはじまると赤色表示になります。
HDD 使用量	録画上書を「禁止」しているときに表示されます。 ハードディスクの使用量が%で表示されます。

録画中の操作について
録画を停止する：録画停止ボタンを長押しする。（約２秒）

- 録画時の画質やフレームレートの設定については、次ページをご覧ください。
- 録画中にハードディスクがいっぱいになった場合は、録画を停止するかハードディスクを上書きするかを選択できます。詳しくは、P.27 をご覧ください。
- 変化の多い映像（大きな被写体の移動・フリッカー・無線カメラのノイズなど）を高フレームレート（30 〜 10fps）で録画した場合、画像処理速度の限界により再生映像に乱れが生じることがあります。その場合、フレームレートを低め（5 〜 1fps）に設定することで改善できます。
- 高フレームレート（30 〜 10fps）で録画した場合、画像処理速度の限界により再生映像にコマ飛びが生じることがあります。
- 本機は一旦内蔵メモリーに録画映像を取り込んでからハードディスクに書き込むため、録画中に電源を切ると、直前の映像（約 1 分間）は残りません。

録画フレームレート/録画画質を設定する

録画中は設定できません。
録画を停止してから設定してください。

操作の前に 録画停止

録画フレームレート

録画を行う際に、1 秒間に何コマ記録するか（フレームレート）を設定します。
フレームレートを上げると最大録画時間は短くなります。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“録画フレームレート”にカーソルを移動し、✱ 変更ボタンを押す

```
メニュー画面 (HDR-5EX)
    チャンネル設定        1---
    オートシーケンス      OFF
    録画フレームレート    15 f p s
    録画画質              標準
    録画予約時間          >>
    アラーム設定          >>
    HDD設定               >>
    パスワード設定        >>
    時刻設定              >>
    録音設定              OFF
    USB保存               1分
    メンテナンス          >>
          (△▽)選択  (✱)変更  (↩)戻る
```

3 △▽ボタンで設定値を変更する

1、2、3、5、10、15、30（枚 / 秒）から選択できます。

4 ✱ 変更ボタンを押す

録画画質

録画を行う際に、1 コマ単位の映像をどの程度圧縮するかを設定します。
高品質な画像ほど最大録画時間は短くなります。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“録画画質”にカーソルを移動し、✱ 変更ボタンを押す

```
メニュー画面 (HDR-5EX)
    チャンネル設定        1---
    オートシーケンス      OFF
    録画フレームレート    15 f p s
    録画画質              標準
    録画予約時間          >>
    アラーム設定          >>
    HDD設定               >>
    パスワード設定        >>
    時刻設定              >>
    録音設定              OFF
    USB保存               1分
    メンテナンス          >>
          (△▽)選択  (✱)変更  (↩)戻る
```

3 △▽ボタンで設定値を変更する

高画質、標準、長時間から選択できます。

4 ✱ 変更ボタンを押す

HDR-4EX/5EX（500GB）録画時間の目安

	30 フレーム / 秒	15 フレーム / 秒	10 フレーム / 秒	5 フレーム / 秒	1 フレーム / 秒
高 画 質	260 時間	520 時間	816 時間	1300 時間	2600 時間
標 準	346 時間	692 時間	1090 時間	1730 時間	3460 時間
長 時 間	520 時間	1040 時間	1360 時間	2600 時間	5200 時間

- 表中の録画時間はあくまで目安です。映像の内容によって大幅に増減することがありますので、試し録画を行って使用可能時間を予測することをおすすめします。
- カメラを 1 ～ 2 台録画している場合の解像度は 704 × 240 になります。
- カメラを 3 ～ 4 台録画している場合の解像度は 352 × 240 になります。

録音設定をする HDR-5

音声出力端子があるカメラを接続してお使いの場合、録画時に音声も記録できます。機器を接続したあと録音の設定をしてください。（音声単独でも録音できます。）

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“録音設定”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

3 △▽ボタンで設定を変更する

設定値	内容
ON	音声を録音します。
OFF	音声を録音しません。

4 ＊ 変更ボタンを押す

録画する

アラームを設定する

録画中は設定できません。
録画を停止してから設定してください。
操作の前に
録画停止

アラーム録画を行うために

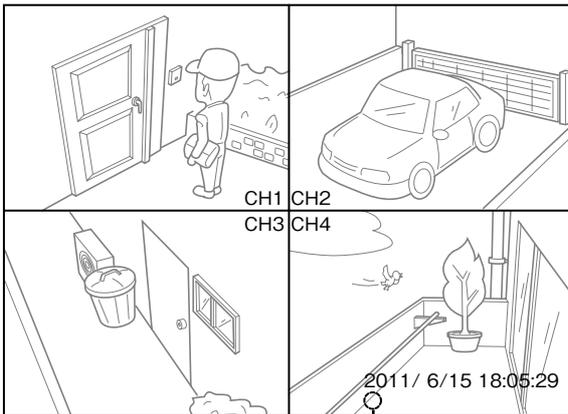
本機では、外部センサーやモーションセンサーによる録画をアラーム録画と呼びます。アラーム録画を行うには、以下の設定が必要です。

① 録画予約設定でアラーム録画を行いたい時間のマークを“A”にします。

0・・3・・6・・9・・12・・15・・18・・21・・
AAAAAAA−−TTT−TTTTTTTTTAAA

② アラーム設定のアラーム録画時間を設定します。（“無し”ではアラーム録画されません。）

③ アラーム設定のセンサー１～４のいずれかを有効にします。（“OFF”ではアラーム録画されません。）

④ ライブ画面に戻り、録画ボタンを押します。
アラーム録画待機中を示す○（黄色、塗りつぶし無し）が表示されます。
センサーが検知して録画を始めると●（赤丸）に表示が変わります。

アラーム録画待機中
※録画中は●（赤丸）になります。

アラームを設定する

外部アラームやモーションセンサーを検知した場合の録画動作やモーションセンサーの設定を行います。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“アラーム設定”にカーソルを移動し、✱ 変更ボタンを押す

メニュー画面 (HDR-5EX)	
チャンネル設定	1−−−
オートシーケンス	OFF
録画フレームレート	15 f p s
録画画質	標準
録画予約時間	>>
アラーム設定	>>
HDD設定	>>
パスワード設定	>>
時刻設定	>>
録音設定	OFF
USB保存	1分
メンテナンス	>>
(△▽)選択　(✱)変更　(↩)戻る	

アラーム設定画面が表示されます。

3 設定を変更する

アラーム設定	
アラーム録画時間	無し
プリ録画	OFF
アラーム出力時間	無し
モーションセンサー設定	>>
センサー1	OFF
センサー2	OFF
センサー3	OFF
センサー4	OFF
(△▽)選択　(✱)変更　(↩)戻る	

①△▽ボタンで設定したい項目にカーソルを移動する
②✱ 変更ボタンを押す
③△▽で設定を変更する

モーションセンサーの設定については、P.23をご覧ください。

4 ✱ 変更ボタンを押す

アラームを設定する（つづき）

アラーム録画時間

アラーム検出時点からの録画時間を設定します。

設定値	内容
無し	アラームを検出しても録画しません。
1 ～ 180 秒	指定した時間の録画を実行します。△▽を押し続けると 5 秒単位で変更できます。

プリ録画

アラーム検出時、検出した時点より 5 秒（固定）手前から画像を録画することができます。

設定値	内容
ON	プリ録画を実行します。
OFF	プリ録画を実行しません。

※センサー 1 ～ 4 すべてが OFF の場合、プリ録画は ON にできません。センサーを有効にしてから設定してください。

アラーム出力時間 HDR-5

アラーム検知時、本機の警報出力端子につないだ外部警報機のスイッチを入れる時間を設定します。

設定値	内容
無し	外部警報機を作動させません。
1 ～ 60 秒	指定した時間､外部警報機を作動させます。△▽を押し続けると 5 秒単位で変更できます。

センサー 1 ～ 4

本機の外部センサー（4 系統）の入力モードを設定します。お使いのセンサーに合わせて設定してください。

	設定値	内容
共通	OFF	未接続または使用しない。
	モーション	モーションセンサーを使用する場合
HDR-5 のみ	通常オープン	通常オープン（スイッチが開いている）タイプのセンサーを接続する場合
	通常クローズ	通常クローズ（スイッチが閉じている）タイプのセンサーを接続する場合
	通常オープン＋モーション	通常オープンタイプの外部センサーとモーションセンサーを併用する場合
	通常クローズ＋モーション	通常クローズタイプの外部センサーとモーションセンサーを併用する場合

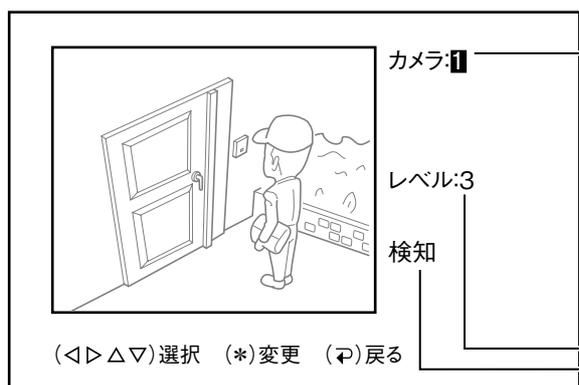
・通常オープンタイプの外部センサーを使用している場合は、本機と外部センサー間のケーブルが切断されても、アラーム録画は開始されません。
・通常クローズタイプの外部センサーを使用している場合は、本機と外部センサー間のケーブルが切断されると、アラーム録画が開始されます。
・いずれかのセンサーが動作した場合、チャンネル設定で設定したすべてのチャンネルが録画されます。（センサーが動作したチャンネルだけを録画することはできません。）

モーションセンサーを設定する

録画中は設定できません。
録画を停止してから設定してください。
操作の前に **録画停止**

本機は、映像の変化から動体を検知するモーションセンサー機能を搭載しています。この機能により、不審者の侵入時などにアラーム録画とアラーム出力（HDR-5EX のみ）を実行できます。
モーションセンサーは 4 台のカメラごとに設定できます。

モーションセンサー設定画面

アラーム設定画面で“モーションセンサー設定”にカーソルを移動し、✱変更ボタンを押すと、モーションセンサー設定画面が表示されます。

モーションセンサー設定画面

カメラの選択

モーションセンサーを設定するカメラを選択します。

① カーソルを「カメラ：1」の数値の上に置き、✱変更ボタンを押します。
黄色に反転し、変更可能になります。

② △▽でカメラ番号を変更して✱変更ボタンを押します。

レベルの設定

モーションセンサーの感度を 5 段階（1 ～ 5）で設定します。「検知」で確認できます。

① カーソルを「レベル：3」の数値の上に置き、✱変更ボタンを押します。
黄色に反転し、変更可能になります。

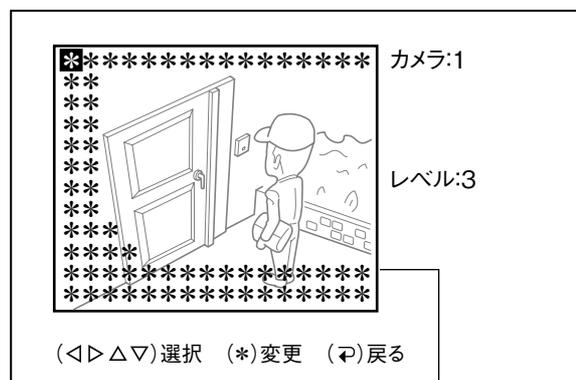
② △▽で数値を変更して✱変更ボタンを押します。
数値が上がるほど、感度が高くなります。

検知

動体を検知すると黄色の文字で「検知」と表示されます。

- 「検知」が 1 秒以上表示されたとき、録画します。
- 「検知」の表示が 1 秒以内の場合は、録画しません。

領域設定画面

出荷時設定は画面全体を検知する設定になっています。
画面上の任意の場所をマスクエリアマーク（✱）により無効にできます。
モーションセンサーを無効にする領域を画面上で指定します。

領域設定画面

マスクエリアマーク（無効）

領域設定

① ◁▷を 1 度押すと黄色の■がエリア内に現れます。

② ◁▷△▽で検出ポイントを移動して、✱変更ボタンを押します。

アラーム設定に戻る場合は ⮐ 戻るボタンを押します。

外部センサーと警報機を接続する HDR-5

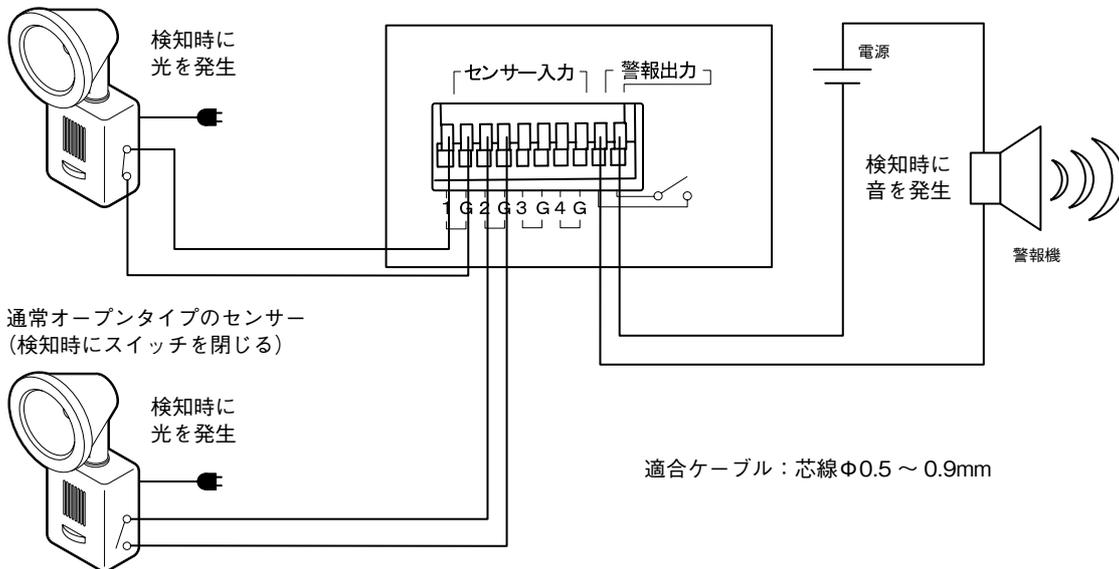
外部センサーの接続

本機背面には、4 系統の外部センサー入力端子があります。
センサーの接続は、次のような手順で行います。1 つのセンサーに 2 本の線を使います。
・センサーの信号線を接続します。
・使用可能な外部センサーは無電圧接点の通常オープンおよび通常クローズタイプが使用できます。
（AC100V 出力は接続しないでください。故障の原因となります。）

警報機の接続

本機は、不審者の侵入などによって光るセンサーライトや警報音を出す警報機器等を接続するための内部スイッチを 1 系統持っています。このスイッチは、通常はオープン（開いた状態）です。しかし、アラームが起動したときは、このスイッチがオン（閉じた状態）になります。
警報機器の接続は、次のような手順で行います。
・電源供給の準備
・警報機器の電源線の接続

警報機器には、電源供給が必要です。通常、警報機器は電源を供給することによって警報を発します。
使用できる警報機の仕様は、電源電圧 DC 3V ～ 12V、消費電流 1A 以内です。

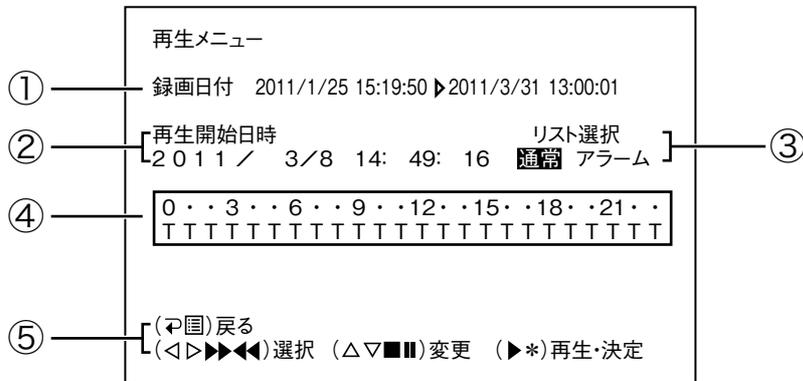
外部センサーと警報機の接続例

センサー検知を有効にするには、アラーム設定（P.21）でセンサーの種類を設定する必要があります。

再生する

1 ▶再生ボタンを押す

再生メニューが表示されます。

再生メニューの見かた

録画データを通常録画、アラーム録画別に一覧表示したり、録画データの日時を指定して再生することができます。また、以前に再生した続きを再生（クイック再生）することもできます。

	項目	内容
①	録画日付	現在ハードディスクに記録されている最も古い時間と新しい時間を表示
②	再生開始日時	前回再生を終了したファイルの日時を表示
③	リスト選択	通常録画でのファイルかアラーム録画でのファイルかを選択
④	録画の維持時間	数字の下に 24 時間の録画時間のメモリが表示され、録画の維持時間が表示されます。 記号について “T”：通常録画（ノンストップで録画） “A”：アラーム録画（モーションセンサーや外部センサーが検知した時のみ録画） “ー”：録画を停止 “＊”：同一時間内に通常録画とアラーム録画が混在している場合
⑤	操作案内表示	

再生中の操作

操作ボタン	操作の内容
■停止ボタン	再生を停止します。
II 一時停止ボタン	再生を一時停止します。
>>送りボタン << 戻りボタン	再生中は、早送り／早戻しします。 ボタンを押すたびに次の順序で速度が切り替わります。 1/2 倍速→ 2 倍速→ 4 倍速→ 8 倍速→ 16 倍速→ 32 倍速→ 64 倍速 一時停止中は、コマ送り／コマ戻しします。
▷ボタン ◁ ボタン	現在のファイルの前後のファイルを再生します。
▶再生ボタン	再生します。 早送り／早戻し中に押すと標準再生に戻ります。
戻るボタン	再生メニュー表示中に押すと、ライブ画面に戻ります。

- 早送り、早戻し中や再生操作直後、画面切替ボタン操作時に画面が乱れることがありますが、本体やハードディスクの故障ではありません。
- 録画を始めてすぐの再生はできません。録画中に再生する場合は録画開始から 1 分ほどたってから再生してください。
- 録画を始めてすぐに再生した時や再生が録画に追いついた時は、画面上に「Waiting play →」の文字が表示され、一時停止になります。

一覧から選択して再生する

録画データの一覧を表示し、一覧から目的のデータを選択して再生することができます。

1 ▶再生ボタンを押す

再生メニューが表示されます。

2 ◁▷ボタンで"通常"にカーソルを移動し、✱ 変更ボタンを押す

アラーム録画した映像を再生するときは"アラーム"を選択します。

```
再生メニュー

録画日付　2011/1/25 15:19:50 ▶2011/3/31 13:00:01

再生開始日時                                リスト選択
２０１１／　３／８　14:　49:　16　　通常　アラーム
0・・3・・6・・9・・12・・15・・18・・21・・
AAA―――A――TTT――――――――――――

(⮐▤)戻る
(◁▷▶▶◀◀)選択　(△▽■II)変更　(▶✱)再生・決定
```

3 △▽ボタンでファイルを選択し、▶再生ボタンを押す

```
通常録画リスト　日付　　2011/01/25 ▶ 2011/02/25
　前ページ
　 1.　2011／02／11　　17:00:00～
　 2.　2011／02／10　　16:00:00～
　 3.　2011／02／09　　15:00:00～
　 4.　2011／02／08　　14:00:00～
　 5.　2011／02／07　　13:00:00～
　 6.　2011／02／06　　12:00:00～
　 7.　2011／02／05　　11:00:00～
　 8.　2011／02／04　　10:00:00～
　 9.　2011／02／03　　10:00:00～
　10.　2011／02／02　　10:00:00～
　次ページ
(△▽)選択　(▶✱)再生　(⮐)戻る
```

映像が再生されます。
最新のデータから順に表示されます。

- 表示されている時間は、録画をスタートした時間です。
- リストは最大100件まで表示されます。100件を超えると古いデータから表示されなくなります。表示されていない古いデータを再生する場合は再生開始日時を指定します。

日時を指定して再生する

録画データの日時が確定している場合など、日時を指定して再生することができます。

1 ▶再生ボタンを押す

再生メニューが表示されます。

2 ◁▷ボタンで"再生開始日時"の項目（年／月／日／時／分／秒）を選択し、△▽ボタンで設定値を変更する

```
再生メニュー

録画日付　2011/1/25 15:19:50 ▶2011/3/31 13:00:01

再生開始日時                                リスト選択
２０１１／　３／８　14:　49:　16　　通常　アラーム
0・・3・・6・・9・・12・・15・・18・・21・・
AAA―――A――TTT――――――――――――

(⮐▤)戻る
(◁▷▶▶◀◀)選択　(△▽■II)変更　(▶✱)再生・決定
```

3 ▶再生ボタンを押す

指定した日時の映像が再生されます。

クイック再生

以前に再生した続き（再生開始日時）から再生します。

1 ▶再生ボタンを２回押す

本機が再生モードになり、再生が開始されると再生の状態が表示されます。

HDD の設定

上書きの許可／禁止

録画中に HDD の容量がいっぱいになった場合、古いデータに上書きして録画するかどうかを設定します。（出荷時設定は“録画上書‥許可”です。）

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“HDD 設定”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

```
メニュー画面 (HDR-5EX)
  チャンネル設定        1---
  オートシーケンス      OFF
  録画フレームレート    15 f p s
  録画画質              標準
  録画予約時間          >>
  アラーム設定          >>
  HDD設定               >>
  パスワード設定        >>
  時刻設定              >>
  録音設定              OFF
  USB保存               1分
  メンテナンス          >>
        (△▽)選択  (＊)変更  (↩)戻る
```

3 △▽ボタンで“録画上書”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

```
HDD設定

  録画上書      許可
  フォーマット  中止

(△▽)選択  (＊)変更  (↩)戻る
```

4 △▽ボタンで設定値を変更する

設定値	内容
許可	容量がいっぱいになると､古いデータを上書きして録画を継続します。
禁止	容量がいっぱいになると自動で録画を停止します。

5 ＊ 変更ボタンを押す

フォーマットする

録画されているすべてのデータを消去します。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“HDD 設定”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

3 △▽ボタンで“フォーマット”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

```
HDD設定

  録画上書      許可
  フォーマット  中止

(△▽)選択  (＊)変更  (↩)戻る
```

4 △▽ボタンで設定値を“開始”に変更し、＊ 変更ボタンを押す

画面下部に“フォーマットします”と表示されます。

```
HDD設定

  録画上書      許可
  フォーマット  開始

フォーマットします  (＊)決定  (目)中止
```

5 ＊ 変更ボタンを押す

- **フォーマット中は絶対に電源を切らないでください。**

パスワードを設定する（パスワード初期値 0000）

パスワードを設定すると以下の場合にパスワードの入力が必要になり、不正な操作を防止することができます。

・ハードディスクをフォーマットするとき
・録画を停止するとき
・パスワード設定画面に入るとき
・パスワードの設定を解除するとき
・メンテナンス画面に入るとき

- **パスワードの初期値は「0000」です。数字４桁になります。**
- **パスワードを忘れた場合は操作ができなくなりますので絶対に忘れないでください。**
- **万一忘れてしまった場合は弊社までご連絡ください。（コロナサポートセンター 03-3903-9718）**

（受付時間：平日の午前 9:00 ～ 12:00 午後 1:00 ～ 6:00 年末・年始、ゴールデンウィーク、夏期の各連休を除く）

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“パスワード設定”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

メニュー画面 (HDR-5EX)

チャンネル設定	1---
オートシーケンス	OFF
録画フレームレート	15 f p s
録画画質	標準
録画予約時間	>>
アラーム設定	>>
HDD設定	>>
パスワード設定	>>
時刻設定	>>
録音設定	OFF
USB保存	1分
メンテナンス	>>

(△▽)選択 (＊)変更 (↩)戻る

3 △▽ボタンで“使用”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

パスワード設定

使用	NO
パスワード	>>

(△▽)選択 (＊)決定 (↩)戻る

4 △▽ボタンで“YES”を選択し、＊ 変更ボタンを押す

設定値	内容
YES	パスワードを設定します。
NO	パスワードを設定しません。

5 △▽ボタンで“パスワード”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

6 現在のパスワード、新パスワードを設定し、＊ 変更ボタンを押す

パスワード設定

現在のパスワード：　＊＊＊＊
新パスワード　　：　＊＊＊＊

(◁▷△▽)選択 (＊)決定 (↩)戻る

△ ▽ボタンで数字を変更し、◁ ▷ボタンで桁や項目を移動します。

再生画面をUSBメモリーに保存する HDR-5

動画 / 静止画保存の設定をする

USB メモリーに動画または静止画を保存するときは設定が必要です。以下の操作で設定してください。

1 メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

```
メニュー画面 (HDR-5EX)
  チャンネル設定      1---
  オートシーケンス    OFF
  録画フレームレート  15 f p s
  録画画質            標準
  録画予約時間        >>
  アラーム設定        >>
  HDD設定             >>
  パスワード設定      >>
  時刻設定            >>
  録音設定            ON
  USB保存             1分
  メンテナンス        >>
        (△▽)選択 (＊)変更 (↩)戻る
```

2 △▽ボタンで“USB 保存”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

3 △▽ボタンで設定値を変更する

設定値	内容
1～10(分)	動画を保存する時間です。
静止画	静止画を保存します。

4 ＊ 変更ボタンを押す

USB メモリーに保存する

USB メモリーを接続し、再生画面を見ながら USB メモリーに動画や静止画を保存します。

1 USB 接続端子に USB メモリーを接続する

2 映像を再生する

3 USB 保存ボタンを押す

動画の場合：

画面に USB が点滅表示され、 ▶再生が ❙❙ 一時停止に変化します。その後、 ▶再生になり USB 保存が開始されます。設定した時間が来ると ▶再生が ❙❙ 一時停止に変わりますが、 USB はしばらくの間は点滅し続けます。点滅が終了したら保存完了です。保存を途中で中止するときは、 ■ 停止ボタンを押します。

静止画の場合：

画面に白い USB が表示され ▶再生が ❙❙ 一時停止に変化します。その後、USB が点滅表示され、消えたら保存完了です。

USB 保存中は、停止・一時停止以外（早送り・巻き戻し等）の操作はできません。

USB 保存は再生しながら行います。保存の途中で USB メモリーを抜くと保存ファイルが破壊されます。

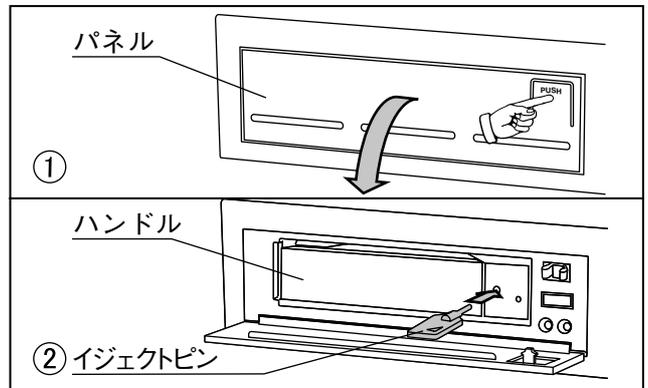
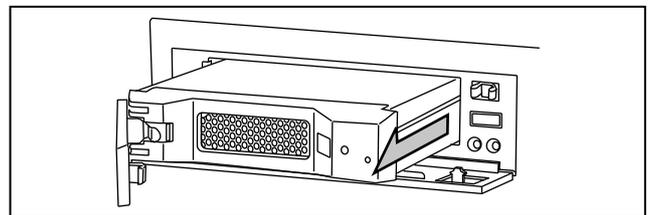
- 本機の USB 端子はメモリーは USB メモリー専用（USB ハブ非対応）です。パソコンやハードディスクは接続できません。
- 保存が完了するまでに、容量によって保存時間に差がありますので USB が消えるまで USB メモリーを抜かないでください。
- USB メモリーの容量に制限はありません。
- 国内メーカー品を使用し動作テストはしておりますが、すべての機種の保証をするものではありません。
- 保存したデータ（静止画・動画）を表示・再生するときは、付属の PCviewer をパソコンにインストールしてください。PCviewer を起動した状態でのみ表示・再生することができます。

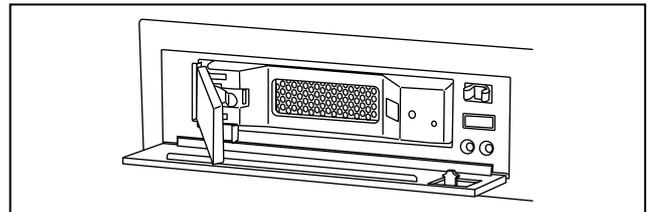
ハードディスクユニットを交換する HDR-5

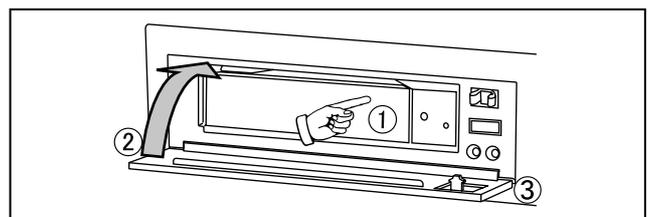
1 録画や再生を停止して電源を切る

ライブ画面になっていることを確認してから電源を切ってください。

2 次の手順でハードディスクユニットのロックを解除する

① PUSH ボタンを押し、パネルを開きます。
②鍵穴にイジェクトピンを挿しむと、ハンドルが開き、ロックが解除します。

3 ハンドルを完全に開き、ハードディスクユニットを引き出す

4 新しいハードディスクユニットを挿入する

ハンドルを開いた状態で奥まで挿入します。

5 次の手順でハードディスクユニットをロックする

①ハンドルを押し込みロックします。
②パネルを持ち上げます。
③ PUSH ボタンを押し、パネルを閉じます。

・外したハードディスクユニットをパソコンに接続して、録画データを表示・再生する場合は、市販の変換コネクター（SATA → USB2.0 アダプター電源供給タイプ）を用意し、付属の PCviewer をパソコンにインストールしてください。

メンテナンス画面の操作

録画中は設定できません。
録画を停止してから設定してください。

操作の前に **録画停止**

メンテナンス画面では以下の処理が実行できます。
・初期設定に戻す
・取り込み位置の補正
・VGA 表示位置の補正 HDR-5
・USB 経由のアップデート HDR-5

1 ▤ メニューボタンを押す

メニュー画面が表示されます。

2 △▽ボタンで“メンテナンス”にカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

パスワード設定が“YES”になっている場合はパスワードを正しく入力してください。詳しくは、P.28 をご覧ください。

3 △▽ボタンでカーソルを移動し、＊ 変更ボタンを押す

メンテナンス画面　ver.1.00.XX

初期設定	中止
取込補正	>>
VGA表示補正	>>
USB経由のアップデート	>>

(△▽)選択 (＊)設定 (↩)戻る

初期設定	“開始”に変更して ＊ 変更ボタンを押すと、メニュー画面での設定値をすべて初期設定に戻します。 ただし、パスワード設定画面とメンテナンス画面の取込補正値・VGA 表示補正値は初期設定に戻りません。
取込補正	取込補正画面が表示され、画像取り込み位置が補正できます。
VGA 表示補正 HDR-5	VGA 表示補正画面が表示され、VGA 表示時の位置や明るさが補正できます。
USB 経由のアップデート HDR-5	本機のファームウェアをアップデートする時に使用します。(通常は使用しません。)

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置
電源が入らない。	電源コードがコンセントから外れている。	電源コードの接続を確認してください。
	電源スイッチがオフになっている。	電源スイッチをオンにしてください。
電源を入れると "HDD NOT FOUND" のメッセージが出る。	ハードディスクの故障。	ハードディスクが故障している可能性があります。販売店にご連絡ください。
	ハードディスクユニット取り付け不良。HDR-5	ハードディスクユニットの接続を確認してください。
録画ランプが点滅する。	ハードディスクの故障。	ハードディスクが故障している可能性があります。販売店にご連絡ください。
パスワードを受け付けない。	パスワードを忘れてしまった。	コロナ電業（株）コロナサポートセンター（ 03-3903-9718）までご連絡ください。
録画されない。	メニューの録画予約時間で録画停止になっている。	録画予約を "T" または "A" に設定してください。
	メニューの録画チャンネル設定で CH が設定されていない。	録画チャンネル設定をしてください。
	カメラが接続されていない。	カメラの接続をしてください。
録画が停止している。	HDD 上書を " 禁止 " に設定している。	メニューの HDD 設定で HDD 上書を " 許可 " に設定してください。または、録画ボタンを押してください。
	録画予約時間で録画停止になっている。	録画予約時間の設定で "T" または "A" を設定してからライブ画面に戻り、録画ボタンを押してください。
カメラ映像のトラブル (乱れる。荒い。入力できない等)	ケーブルの断線。	ケーブルを交換してください。
	スルー出力端子に映像機器を接続していない BNC 変換コネクターやケーブルが付いている。HDR-5	BNC 変換コネクターやケーブルを外してください。
カメラをつなげているがモニターにカメラ映像が映らない。	チャンネル設定で選択した映像入力端子にカメラがつながっていない。(初期設定では CH1 のみ画面表示)	チャンネル設定をしてください。
画面がずれて表示される。	モニターと本機の同期がとれていない。	モニター側の表示調整を行ってください。 本機のメンテナンス画面から表示調整を行ってください。
通常録画リストのファイルが少なくなっている。または無くなっている。	アラーム録画ファイルの数が多すぎる。	アラーム設定のアラーム録画時間を長めに設定し、アラーム録画でできるファイル数を減らしてください。
防犯カメラの映像にあまり変化はないのに、モーションセンサーのレベルを下げてもアラーム録画が始まってしまう。	蛍光灯のチラツキ・雲の動きによる明るさの変化・風による草木の動き・防犯カメラ自体のノイズ等が影響している。	アラーム設定→モーションセンサー設定の領域設定で、検知する領域を狭くしてください。

仕様

	HDR-5EX	HDR-4EX
映像入力	BNC × 4CH(NTSC)	
映像出力	BNC × 1CH(NTSC)	
	VGA 出力	—
入力ループスルー出力	4CH(BNC)	—
センサー入力	4CH (①通常オープンまたは②通常クローズ)	—
警報出力	1CH（通常オフ　警報時オン） 12V1A 以下の機器を接続可能	—
音声入力	RCA × 1CH（ラインレベル）	—
音声出力	RCA × 1CH（ラインレベル）	—
USB メモリー保存	動画、静止画を保存可能	—
映像圧縮方式	MPEG-4	
録画フレームレート選択	30/15/10/5/3/2/1 フレーム / 秒	
録画解像度	（704 × 240）（352 × 240）※1	
録画画質設定	3 段階（高画質 / 標準画質 / 長時間）	
早送り・巻き戻し速度	× 1/2, × 2, × 4, × 8, × 16, × 32, × 64	
音声圧縮方式	G711(8KHz)	—
HDD 容量	500GB	
モーションセンサー	各 CH 毎エリア及びレベル指定可能	
アラーム録画設定	プリ録画（ON※2/OFF）	
画面表示	1 画面・4 画面・オートシーケンス表示	
パスワード設定	数字 4 ケタ	
リモコン	赤外線方式 /14 ボタン 電池：CR2025	—
ビューワーソフト	付属	なし
その他主な機能	VGA 表示補正機能 / 映像取込補正機能	映像取込補正機能
電源・消費電力	AC100V 50/60Hz・50W 以下	
使用温度範囲	0℃～ +40℃	
使用湿度範囲	10%～ 90%	
外形寸法（mm）	340(W) × 70(H) × 300(D)	
質量	約 3.9kg	約 3.2kg

※1：カメラを 1 ～ 2 台録画している場合の解像度は 704 × 240
　　カメラを 3 ～ 4 台録画している場合の解像度は 352 × 240
※2：アラームを検出すると、検出した時点の 5 秒手前から録画可能（秒数は 5 秒で固定、変更は不可）。

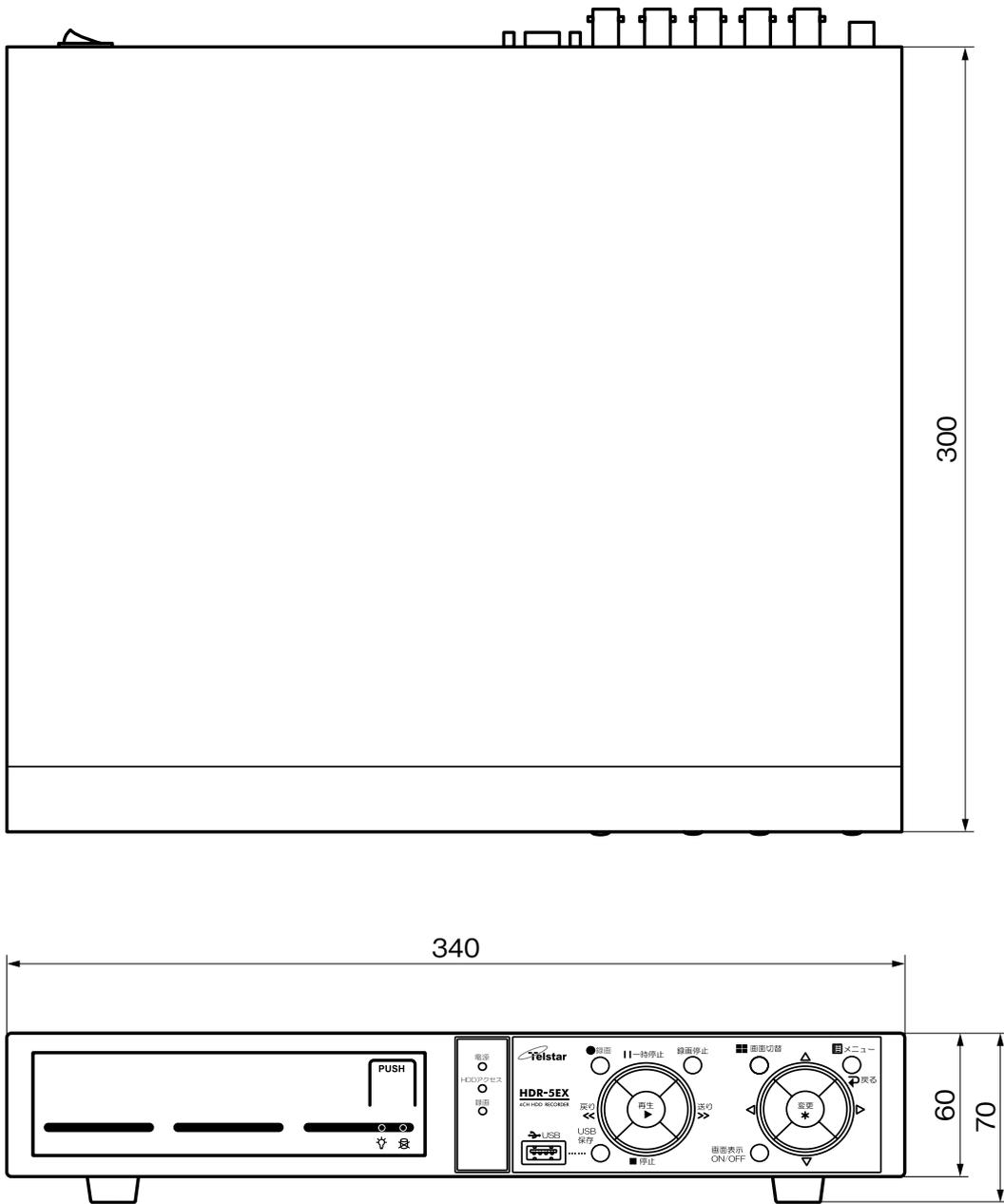
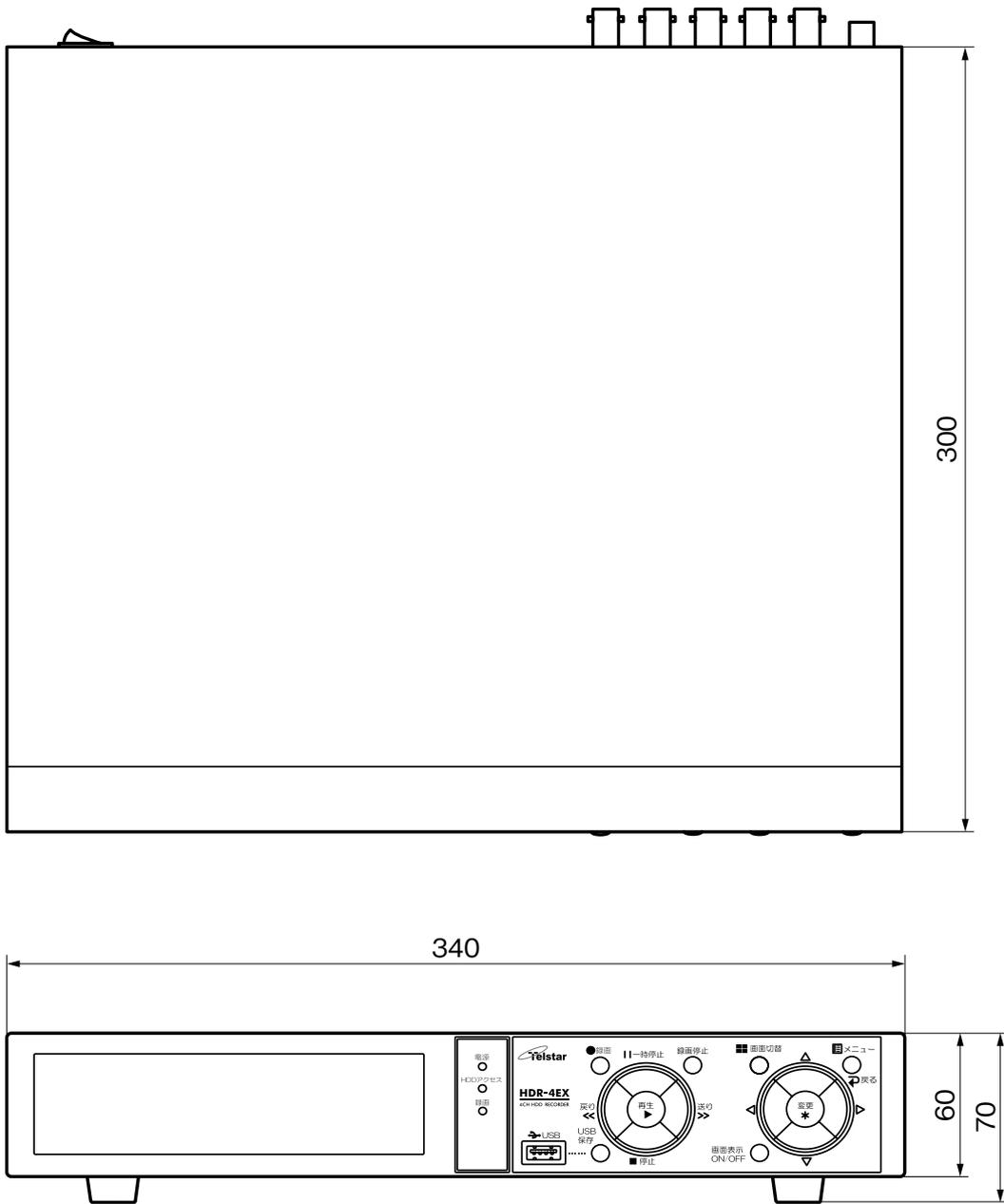
外形寸法（HDR-5EX）

300

340
PUSH
電源
HDDアクセス
録画
Telstar
HDR-5EX
4CH HDD RECORDER
USB
録画
一時停止
録画停止
戻り
再生
送り
USB
保存
停止
画面切替
メニュー
戻る
変更
画面表示
ON/OFF
60
70

外形寸法（HDR-4EX）

300

340
60
70
電源
HDDアクセス
録画
Telstar
HDR-4EX
録画
一時停止
録画停止
戻り
再生
送り
USB
USB
保存
停止
画面切替
メニュー
戻る
変更
画面表示
ON/OFF

保　証　書

お客様へ

この度は弊社製品をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。本保証書は右記の条件に従い、下記製品に対する保証サービスをご提供申し上げるものです。記入事項に記載のない保証書は無効となりますので、記入の有無をご確認の上、記入漏れの事項がありましたら、直ちにお買い上げの販売店にお申し付けください。本保証書は、再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

販売店様へ

本保証書は、所定事項を記入して効力を発揮するものです。必ず、お買上日・貴販売店名・ご住所・電話番号をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

- 本製品は日本国内での使用を前提とするもので海外ではご使用になれません。
- 本製品は緊急事態等を未然に防ぐ装置ではありません。
- 本製品の故障、通信の不具合などによって発生した損害について当社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

保証規定

正常なご使用状態のもとで保証期間内に万が一故障した場合は、保証規定にしたがって無料にて故障の修理をさせていただきます。保証期間はお買い求めになった日より1年間です。次のような場合には、保証期間内でも有償修理となります。

a. 本製品の説明書に記載された使用方法および注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷 の場合。
b. お買い上げ後の輸送や振動、落下、衝撃などお取扱いが不適当なため生じた故障・損傷の場合。
c. 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用などにより生じた故障・損傷の場合。
d. 接続している他の機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷の場合。
e. 不適当な改造、調整、部品交換などをされたことにより生じた故障・損傷の場合。
f. 本保証書のご提示がない場合。
g. 本保証書の所定事項に未記入、あるいは字句を書き換えられている場合。
h. 本保証書に販売店印のない場合。

本製品の故障・損傷、またはその使用中に生じた直接または間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
弊社では出張修理は対応しておりません。
保証期間経過後の修理、アフターサービスなどについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはサービス実施店へお問合せください。

1年間保証 お買い求めの販売店でご購入の年月日と販売店名を記入してもらってください。

お客様	ご住所		
	お名前	電話番号	(　　　)
販売店	住所	お買い上げ年月日	年　月　日
	店名	電話番号	(　　　)
			印
機種名	HDR-5EX/HDR-4EX		

コロナ電業株式会社 http://www.corona-dengyo.co.jp

〒115-0045 東京都北区赤羽1-64-11 TEL.03(3903)9711 FAX.03(3903)9710

1107-00057-1090 DS